



国際緊急援助隊 救助チーム

構造評価専門家 登録隊員募集!

申込締切

6/30

海外での大規模災害時に派遣され、ガレキの下から被災者を救出する国際緊急援助隊・救助チームの一員として、被災建造物の構造評価を行う「構造評価専門家」の登録隊員を募集します。

みなさんが平素培われた技術が、人命救助に大きな役割を果たします。ぜひ登録をご検討ください。

構造評価専門家の任務

<派遣時>

☆活動現場や指揮本部拠点選定の際、構造評価面での助言

☆救助隊員が進入する建造物の構造評価、補強方法、モニタリングの助言等

<平時>

☆救助チーム訓練への参加(救助隊員への助言訓練) <年1~2回>

☆構造評価専門家研修への参加 <年1回> 等

救助チームの概要

○チーム規模:約70名

指揮本部(22名)...団長、副団長、通信班、チーフハンドラー、医療班、
構造評価専門家(2名)、業務調整員

救助隊員(48名)...警察庁、消防庁、海上保安庁

○派遣実績:20回

2017年メキシコ地震、2015年ネパール地震、2011年ニュージーランド南島地震等

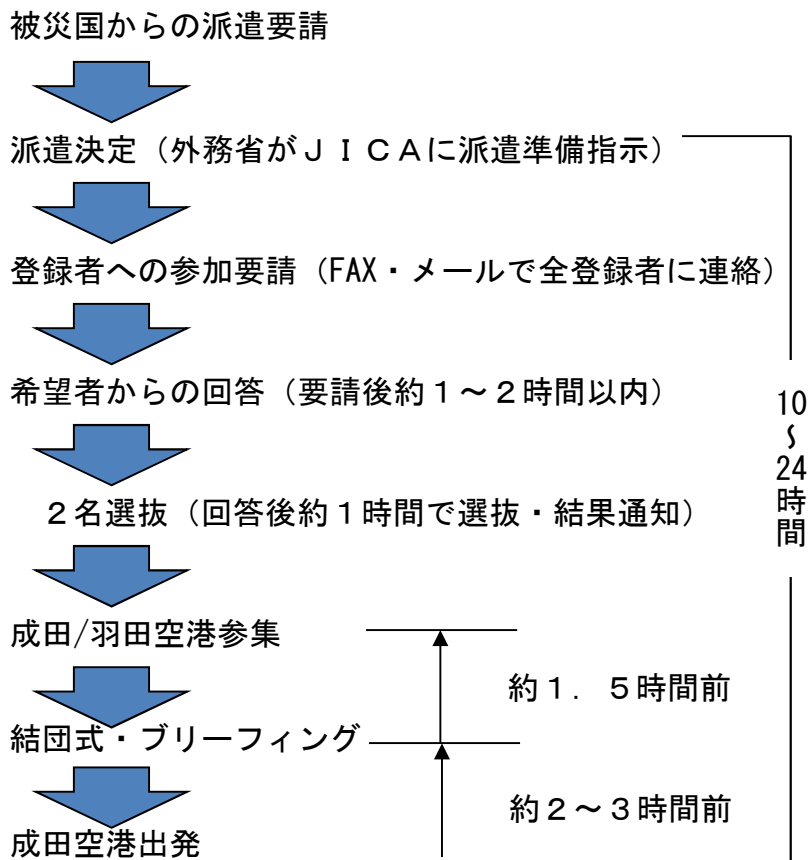


メキシコ地震現場での活動



訓練でのショアリング(木材による建物安定化手法)への助言

派遣時の標準フロー



派遣経験者から ひとつ

JSCA国際委員会
国際緊急援助部会
主査

高橋 勇



私は国際緊急援助隊の構造評価専門家として「ネパール」「メキシコ」と2度実派遣を経験しました。

なぜ構造技術者が救助チームに必要か？救助隊の構成では3庁（警察庁・消防庁・海上保安庁）と医療班・業務調整員等で構成されますが、隊員や医療班は救助の専門家であります。彼らが活動する被災建物の安全を評価、安定化の補強を検討し救助計画策定に進言することが役割です。いなくてはならない重要な立場です。

最近が高齢化が進んでいます。若い人の参加が望まれています。

派遣条件・待遇

1. 派遣期間 出発から帰国まで原則1週間(本人の了承により延長する場合あり)
2. 経費負担 JICAが航空機、宿泊場所手配、交通費・食費等負担
3. 人件費補てん 所属と覚書を交わし、派遣期間中の人件費を補てん
(自営業主の場合は、補てん金または国内俸を支給)
4. 補償制度 JICAが海外旅行傷害保険、労災保険に付保・加入
5. 予防接種 黄熱病、破傷風、狂犬病、A型肝炎、B型肝炎の予防接種を経費補助

登録申込・お問い合わせ

☆登録希望がありましたら**6月30日（土）**までに、氏名、ご所属・職名、連絡先(電話番号、Eメール)を、以下の窓口までご連絡ください。登録手続きの詳細をご案内します。
☆登録にあたっては、各種書類の提出、および、導入研修の受講が必要です。

▶JSCA事務局 堤

E-mail: info@jsca.or.jp TEL03-3262-8498 FAX 03-3262-8486

▶国際協力機構(JICA) 国際緊急援助隊事務局 西岡 ←派遣等の詳細お問い合わせはコチラまで

E-mail: jicadr-02@jica.go.jp TEL03-5226-6497 FAX 03-5226-6348